



NACHI

(第128期) 2010年11月期
事業報告書

2009年12月1日から2010年11月30日まで

株式会社 不二越

証券コード 6474

株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

2010年11月期(2009年12月1日から2010年11月30日まで)の事業の概要についてご報告いたします。

経営環境

当期における当社グループをとり巻く環境は、好調な新興国経済を背景に、自動車のグローバル生産の回復に加え、市販や産業機械分野で持ち直しの動きが顕著になるなど、緩やかながらも景気回復の足取りを強めてまいりました。

事業の経過ならびに成果

このような状況の中、当社グループは、機械加工、ロボット、機能部品、材料事業をあわせもつ強みを活かし、新市場の開拓や既存市場の活性化をすすめてまいりました。

この結果、売上高は、1,348億円と前期に比べ25.3%の増収となりました。このうち、国内向けの売上高は841億円(前期比20.0%増)、海外売上高は506億円(同35.2%増)であります。

利益面につきましては、円高による輸出採算の悪化や販売価格の低下などの影響がありました。売上・生産の回復による操業度の向上に加え、コスト構造の抜本的見直しなど、トータルコストの削減にとり組みました結果、営業利益は82億円、経常

利益は64億円となりました。これに、投資有価証券売却益や固定資産除売却損などの特別損益と、法人税等を計上した結果、当期純利益は55億円となりました。

配当金

期末配当金につきましては、当初の業績予想を上回る利益を計上することができましたので、株主の皆様のご支援にお応えるため、前期より2円50銭増配して、1株につき4円とさせていただきます。

今後のとり組み

今後の見通しにつきましては、中国をはじめとした新興国で引き続き高い経済成長が見込まれ、世界市場をけん引するものと思われませんが、一方で、市場競争の激化による販売価格の低下や円高、原油、資源価格の上昇などによるコストアップが懸念されるなど、先行き予断を許さない状況が続くものと予想されます。

当社グループといたしましては、長期的な成長が期待できる新興国、エネルギー・インフラストラクチャー分野など新しい市場の開拓にとり組むとともに、製造・販売・研究開発面を中心に抜本的な改善とコストダウンを推しすすめ、安定した収益体制を構築し、業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

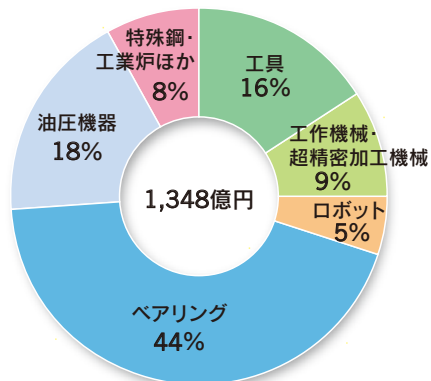


2011年2月
代表取締役社長

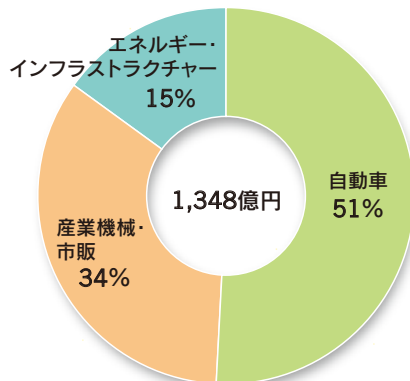
本間博夫

業績の概要(連結)

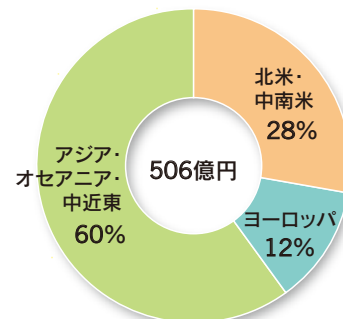
商品別の売上高構成



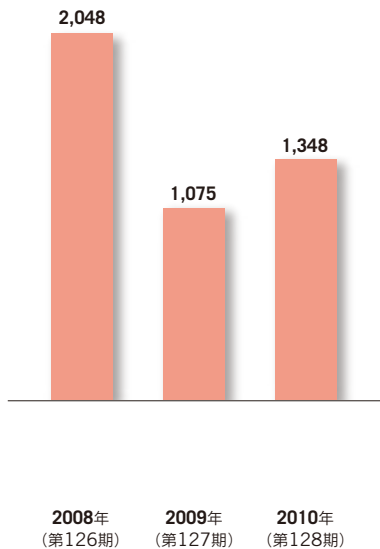
市場別の売上高構成



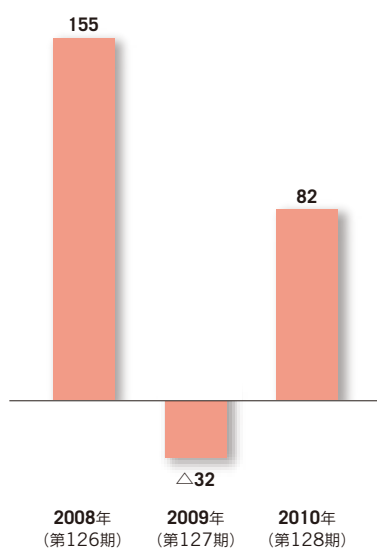
地域別の海外売上高構成



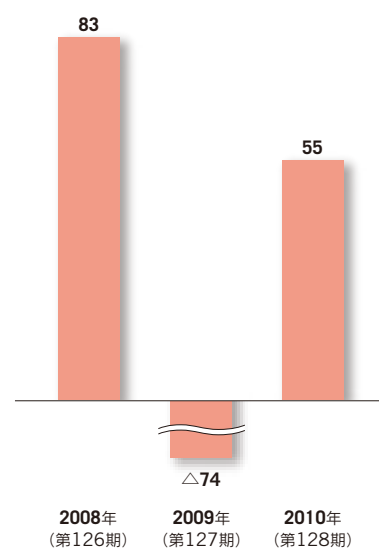
売上高 (億円)



営業利益 (億円)



当期純利益 (億円)



新興国市場を拡大

中国、ASEAN、インド、中近東、中南米などの新興国に軸足をおき、現地販売・サービス体制の拡充、生産能力の増強をすすめ、市場拡大にとり組んでいます。



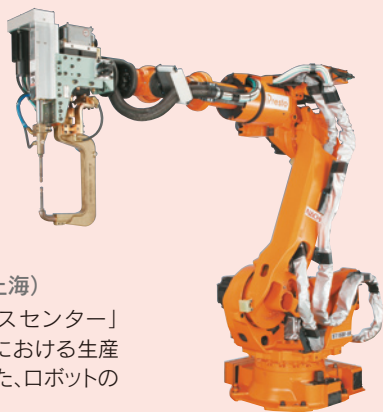
那智不二越(上海)貿易有限公司
上海不二越精密軸承有限公司(中国・上海)

中国市場における日系メーカー、現地メーカーの需要をとり込むため、現地スタッフを大幅に増員し、技術・営業体制を強化しました。また、自動車需要の伸長に対し、上海、東莞でベアリングの生産体制を拡充しました。



ロボットビジネスセンター(中国・上海)

2010年3月に「ロボットビジネスセンター」(上海)を開設しました。中国市場における生産ラインの近代化、自動化を背景とした、ロボットの導入拡大をサポートします。



那智不二越(上海)
精密工具有限公司
(中国・上海)

建設機械や工作機械市場の伸長をうけ、油圧機器の現地生産体制を強化しました。



建設機械分野

インフラ整備がすすむなか、小型建設機械の需要が伸長。現地メーカーからの走行・旋回モーターの需要拡大に応じています。

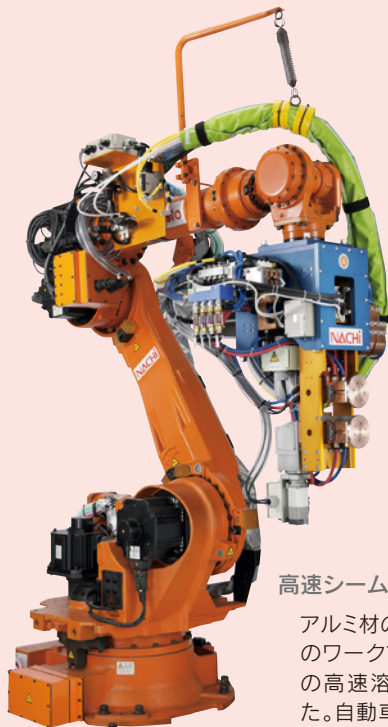
産業機械分野

高機能化がすすむ中国工作機械市場で、省エネ油圧ユニットの拡販にとり組んでいます。



新商品を拡充

産業機械、エネルギー・インフラストラクチャー分野の開拓に向けて、新商品の開発、ラインアップの充実をはかっています。



高速シーム溶接ロボット

アルミ材の溶接や複雑な形状のワークで、毎分20メートルの高速溶接を可能にしました。自動車ボディーの接合をはじめ、一般産業機械分野で幅広い用途に対応します。

開発体制を強化

開発本部の組織・運営体制を見直し、新規開発テーマの発掘から基礎技術および新商品の開発、製造技術の確立までスルーでとり組み、新商品を創出していきます。

多様な工程に対応可能な
ロボットシステムを開発



FLEX-hand

ワークの変更にもフレキシブルに対応し、産業機械など幅広い分野で活躍します。

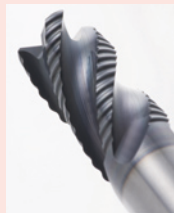


Hyper Dual SP/GPホブ

新興国を中心に市場の拡大が続く自動車、産業機械分野において、歯車加工ラインの効率化・生産性向上に貢献します。

防振型超硬エンドミル
「GSX MILL VLシリーズ」

航空機や発電などエネルギー・インフラストラクチャー分野で、難削材加工、高能率加工を実現します。



超硬ラフィングエンドミル
「GSX MILL ラフィング」

ステンレスや耐熱合金などの難削材加工に対応し、溝加工からポケット加工まで切削加工を可能にします。

財務諸表の要旨

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 (2010年11月30日現在)	前期 (2009年11月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	78,468	80,802
現金及び預金	18,868	28,373
受取手形及び売掛金	30,861	23,655
たな卸資産	25,473	23,629
その他	3,265	5,143
固定資産	92,047	95,445
有形固定資産	77,057	81,072
建物及び構築物	29,482	31,211
機械装置及び運搬具	34,044	35,380
土地	7,315	7,320
その他	6,215	7,159
無形固定資産	308	391
投資その他の資産	14,681	13,981
資産合計	170,516	176,248

科目	当期 (2010年11月30日現在)	前期 (2009年11月30日現在)
(負債の部)		
流動負債	73,869	69,501
支払手形及び買掛金	28,952	18,147
短期借入金	34,755	43,061
その他	10,161	8,292
固定負債	42,153	57,219
社債及び長期借入金	29,241	44,264
退職給付引当金	7,107	6,339
その他	5,804	6,615
負債合計	116,022	126,720
(純資産の部)		
株主資本	57,455	52,426
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,560	11,561
利益剰余金	30,001	24,967
自己株式	△ 181	△ 176
評価・換算差額等	△ 5,461	△ 5,232
少数株主持分	2,500	2,332
純資産合計	54,493	49,527
負債及び純資産合計	170,516	176,248

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (2009年12月1日から 2010年11月30日まで)	前期 (2008年12月1日から 2009年11月30日まで)
売上高	134,807	107,586
営業利益	8,245	△ 3,217
経常利益	6,499	△ 5,051
特別利益	1,201	740
特別損失	283	1,351
税金等調整前当期純利益	7,417	△ 5,661
当期純利益	5,562	△ 7,449

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

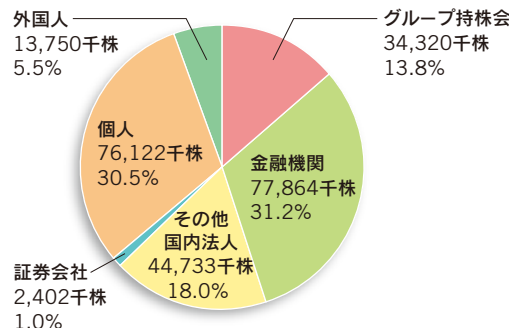
科目	当期 (2009年12月1日から 2010年11月30日まで)	前期 (2008年12月1日から 2009年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,803	△ 2,161
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,008	△ 8,376
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 24,040	26,493
現金及び現金同等物の増減額	△ 9,506	15,428
現金及び現金同等物の期首残高	28,262	12,833
現金及び現金同等物の期末残高	18,756	28,262

株式の状況 (2010年11月30日現在)

発行済株式の総数 249,193,436株
株主数 33,505名
大株主(上位5名)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
那智わねい持株会	16,186	6.49
トヨタ自動車株式会社	13,182	5.29
ナチ不二越従業員持株会	12,492	5.01
株式会社三菱東京UFJ銀行	11,888	4.77
株式会社北陸銀行	8,659	3.47

所有者別株式分布



取締役ならびに監査役 (2011年2月23日現在)

代表取締役社長	本間博夫	取締役	瀬川信男
常務取締役	田中幸彦	取締役	瀬戸錦
常務取締役	柴功	取締役	田中佐千夫
常務取締役	佐々木誠	取締役	小林昌行
常務取締役	片山直		
常務取締役	寺越秀夫	常勤監査役	中野直人*
常務取締役	荻野肇一	常勤監査役	佐口厚一*
取締役	大場日出雄*	監査役	福島栄一*
取締役	薄田賢二		

*印は、それぞれ社外取締役、社外監査役です。

執行役員 (2011年2月23日現在)

執行役員	杉浦俊男
執行役員	目黒和人
執行役員	吉田和克
執行役員	西島巳一
執行役員	浦田信夫
執行役員	嶋山康夫
執行役員	堀野村三郎
執行役員	野村智憲
執行役員	濱本秀

会社の概要 (2010年11月30日現在)

設立 1928年12月21日 資本金 160億円 従業員数 2,618名(グループ人員5,491名)

主要な事業内容
機械工具事業 切削工具 塑性加工工具 切断工具 工作機械 超精密加工機械 機械加工システム
ロボット事業 ロボット ロボットシステム 電子機器
機能部品事業 ベアリング 油圧機器 カーハイドロリクス 免震システム フィルトレーションシステム
材料・熱処理事業 特殊鋼 コーティング 工業炉

主な国内事業所

富山本社	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511	Tel. 076-423-5111
東京本社	東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F 〒105-0021	03-5568-5111
東日本支社	東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F 〒105-0021	03-5568-5280
中日本支社	名古屋市名東区高社2-120-3 ナチ名古屋ビル 〒465-0095	052-769-6811
西日本支社	東大阪市本庄西2-3-7 ナチ大阪ビル 〒578-8522	06-6748-2510
富山事業所	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511 [工具・工作機械 ベアリング ロボット]	076-423-5111
東富山事業所	富山市米田町3-1-1 〒931-8511 [特殊鋼]	076-438-4411
	富山市中田3-2-1 〒931-8453 [油圧機器]	076-438-8970
滑川事業所	滑川市大掛176 〒936-0802	076-471-2320
	[油圧機器 カーハイドロリクス 超精密加工機械 コーティング 工業炉]	

主な海外事業所

NACHI AMERICA INC. NACHI EUROPE GmbH(ドイツ)
NACHI TECHNOLOGY (THAILAND) CO.,LTD 那智不二越(上海)貿易有限公司

株主メモ

証券コード	6474
事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	2月
基準日	定時株主総会・期末配当 11月30日 中間配当 5月31日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都港区芝3-33-1
特別口座管理機関	中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所 郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ窓口 (同取次窓口)	☎ 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
ホームページアドレス	http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/

■配当金の「口座振込」についてのご案内

～配当金のお受け取りには、安全・確実・便利な「口座振込」をおすすめします～

口座振込でのお受け取りには、つぎの3つからお選びいただけます。

個別銘柄指定方式 ご所有の銘柄ごとに、銀行等の預金口座を指定し、お受け取りいただく方式。

登録配当金受領口座方式 ご所有の全銘柄を、1つの銀行等の預金口座で一括して、お受け取りいただく方式。(ゆうちょう銀行の口座は、ご指定になれません。)

株式数比例配分方式 お取引の証券会社の証券口座で、お受け取りいただく方式。(証券会社に口座がない株主様は、ご利用になれません。)

■株式に関するお手続きについて

1. 配当金受取方法のご指定、単元未満株式の買増・買取、住所氏名等のご変更、株式の口座振替申請のお申し出先について

株主様のお取引のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座を開設されていない株主様は、特別口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未払い配当金のお支払い、その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ 株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。

Art in NACHI.

表紙の写真は、

自動車、電機・電子、超精密部品の射出成形に使用されるスクリー部品です。

高速、高圧化がすすむ射出成形技術に対応し、耐食・耐磨耗性の向上、長寿命化を実現。

独自の合金設計・特殊溶解技術を追求していくと、見た目にも美しい高機能部品が生まれました。

技術を究めたら、それはArtになる。

NACHI不二越は、ものづくりの世界でArtを追求します。